



# 夏と現い 出代わ 会美 う、術の

板垣 崇志  
宇田 義久  
小畑 裕子  
佐藤 一枝  
濱 千尋  
広野 じん

ISHIGAMI  
ART  
WALK part2  
石神の丘  
アートウォーク2008



石神の丘美術館  
Ishigami Museum of Art

2008.8.2 [土] ~ 9.23 [火・祝]  
岩手町立 石神の丘美術館

屋外展示場・企画展示室 + 沼宮内大町周辺

〒028-4307 岩手県岩手郡岩手町五日市10-121-21

TEL/0195-62-1453 FAX/0195-62-1477

museum@ishigami-iwate.jp http://museum.ishigami-iwate.jp

開館時間：午前9時～午後5時（入場は4時30分まで）※会期中休館日はありません

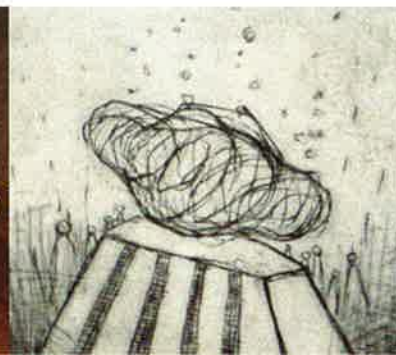
観覧料金：一般300円 / 大・高生200円 / 中学生以下無料

○屋外展示場と企画展示室共通券となります

○20名様以上の団体は2割引、75歳以上の方、障害者手帳の交付を受けている方は5割引になります

○沼宮内大町周辺の展示については美術館へお問い合わせください

主催：石神の丘美術館 / 岩手町 / 岩手町教育委員会 / (株)岩手町ふるさと振興公社  
後援：岩手日報社 / 朝日新聞盛岡支店 / 毎日新聞盛岡支店 / 読売新聞盛岡支店 / 河北新報社盛岡支店 / 盛岡新聞盛岡支店 /  
日本経済新聞社盛岡支店 / 盛岡タイムス社 / IBC岩手放送 / テレビ岩手 / 岩手朝日テレビ / めんこいテレビ /  
NHK盛岡放送局 / エフエム岩手 / ラヂオもりおか / 岩手町芸術文化協会 / 大町商店会



## 板垣 崇志

Itagaki Takashi

1971年岩手県石鳥谷町(現・花巻市)生まれ  
1993年東京学芸大学教育学部心理臨床専攻卒業  
1998年岩手大学教育学部特設美術科卒業  
岩手県盛岡市在住



《雲上の界》2003年  
麻紙、アクリル絵具

私たちには自分の存在が本当に根ざしている場所、その自由さと静かさを懐かしむ時間が必要なのです。芸術とは、その入り口であり通り道であり、その懐かしい世界そのものであるのだと思います。



## 宇田 義久

Uda Yoshihisa

1966年福島県会津若松市生まれ  
1992年岩手大学教育学部特設美術科卒業  
岩手県盛岡市在住



《water-line8 (blue,white)》部分 2006年  
パネル、木綿布、糸、アクリル、水性ニス

ある時、糸を使った平面作品を作ってみた。  
何だか体が軽くなったような、脳の隅まで澄んだ酸素が届いたような、軽い至福の感覚があった。  
糸を通して作品の中に、私の思考がどんどん芽吹いていくような気がして、色んな事を考えるのが好きになった。



## 小畑 裕子

Obata Hiroko

1977年岩手県大船渡市生まれ  
2000年東北生活文化大学生生活美術科卒業  
岩手県盛岡市在住



ま  
っ  
す  
ぐ  
だ  
い  
つ  
も  
お  
も  
っ  
て  
た

《まっすぐだといつもももってた》2008年  
ドライポイント、活版印刷

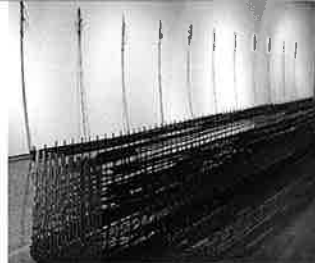
空中に散乱したものをかきあつめた手紙のみこんでしまう ことば  
心の一番弱い部分でつかい棒のように生息している  
日常と平行してある 夢のようでいて切実な風景  
現実と同等の幻想



## 佐藤 一枝

Sato Kazue

1965年岩手県大船渡市生まれ  
1988年岩手大学教育学部特設美術科卒業  
岩手県大船渡市在住



《ウミマデノミチノリ》2003年  
ミクストメディア

平鉄やエキスパンドメタルなどの金属を使ったインスタレーションを展開、鉄本来の重さや回さといったイメージを覆す立体的な構成や、鉄と石といった異なる素材を組み合わせることでみえてくる調和を探る。記憶の中を浮遊するまだ見ぬ原風景を形づくろうとしている。



## 濱 千尋

Hama Chihiro

1984年宮城県仙台市生まれ  
2007年岩手大学芸術文化課程造形コース  
美術専修卒業  
岩手大学大学院在籍  
岩手県盛岡市在住



《遠くまで》2006年  
油彩、オイルパステル

誰でもすぎかたてにとび回れる  
わくわくするものがあるはず。  
そういうものに出会いたい。



## 広野 じん

Hirono Jin

1972年岩手県盛岡市生まれ  
1994年東北生活文化大学生生活美術科卒業  
宮城県仙台市在住



《ふるさとのせんべい》1995年  
米糎、オイル、焼ゴテ

食品や食材など、「食」にまつわるものをモチーフに、空間を展開して行く作品を制作しております。  
にぎやかな食卓の様に、いろいろな人達と作品を通してコミュニケーション出来れば！と考え、表現しています。



近年、アートの領域はこれまでにないほど広がりを見せており、「絵画」、「彫刻」など従来のジャンルにとらわれない多彩な表現が生まれています。

この展覧会は2006年に行われた第1回展に続き、岩手ゆかりの若手美術家6名の作品を企画展示室のほか、当館の特徴でもある広大な屋外展示場を利用して紹介するものです。特に屋外展示場には、この場所のために制作された作品が設置されます。

企画展示室と、屋外展示場、異なる性質をもつ2つの会場で出会う作品は、同時代を生きる私たちに新鮮な気持ちと呼び起こしてくれるに違いありません。さらに今回は、沼宮内大町周辺にも作品展示を行います。会期中には、作家による作品解説やワークショップの開催も予定しています。

石神の丘で現代美術を楽しむ夏そして秋を過ごしてみませんか。

[マチナカへも作品を見に行こう]

■岩手町沼宮内大町周辺にも6名の作家の作品展示を行います。美術館で地図を手に入れて、マチナカでもアートを楽しみませんか。

[関連行事]

### ■アートウォークツアー

8/2(土)、9/7(日) 午後2時から  
作家と一緒に作品を鑑賞しながら企画展示室と屋外展示場を散策します。

### ■アートウォークツアー ロングバージョン

8/23(土)、9/20(土)  
作家と一緒に作品を鑑賞しながら企画展示室と屋外展示場を散策し、昼食をとった後、沼宮内大町周辺も散策し作品を見学します。  
[要予約・参加費(昼食代等)]

### ■ワークショップ

8/10(日)、8/30(土)「ブルーベリーの根付をつくろう」  
講師/広野 じん  
8/17(日)「自分自身の輪を測ろう」  
講師/佐藤 一枝  
9/ 6(土)「見えないものを感じよう」  
講師/板垣 崇志  
9/13(土)「かたちとあそぼう」  
講師/濱 千尋  
※ワークショップについて詳細は美術館へお問い合わせください

## 岩手町立 石神の丘美術館

〒028-4307  
岩手県岩手郡岩手町五日市10-121-21  
TEL/0195-62-1453 FAX/0195-62-1477

[交通案内]  
車の場合…東北自動車道「滝沢IC」より匝湯4号を北(二戸方面)へおよそ30分、駐車は「道の駅石神の丘」へ  
電車の場合…東北新幹線、いわて銀河鉄道「いわて沼宮内駅」下車、アートロード沿いに、徒歩約10分

